

Pair Letter

ペアレター



NEW・血管撮影装置 患者さんにとって より優しい医療の提供へ

発行元:松戸市立総合医療センター 経営課

外来診療一覧 (R7.1.1現在)

詳細はホームページの各診療科の案内をご覧ください

診療科名		外来表(一般外来及び予約専門外来)	備考
内科系	内科	糖尿病・代謝・内分泌内科	一般外来
		アレルギー・リウマチ科(完全紹介予約制)	一般外来
		内科	一般外来
			月・火・金曜日休診
	循環器内科	一般外来／ペースメーカー外来	
	呼吸器内科	一般外来	
	消化器内科	一般外来	
	脳神経内科(完全紹介予約制)	一般外来	
	血液内科	一般外来	
	緩和ケア科(予約制)	診察は外来主治医と相談	
外科系	総合診療科	一般外来	
	皮膚科(完全紹介予約制)	一般外来	火曜日休診
	化学療法内科(予約制)	診察は外来主治医と相談	
	外科・消化器外科・乳腺外科	一般外来	
	呼吸器外科	一般外来	火曜日休診
	心臓血管外科(予約制)	一般外来	
	脳神経外科	一般外来	
	整形外科(完全紹介予約制)	一般外来／小児整形／成人股・膝・肩・肘関節・手／側弯症／リウマチ	
	形成外科(予約制)	一般外来	水曜日休診
	眼科(完全紹介予約制)	一般外来	火曜日休診・木曜日午後休診
小児	耳鼻いんこう科(完全紹介予約制)	一般外来	
	泌尿器科	一般外来	
	産婦人科(完全紹介予約制)	一般外来／妊婦健診／不妊外来／NIPT外来	
	歯科口腔外科(完全紹介予約制)	一般外来	第2・4金曜日午前手術日のため院内対応のみ
	小児科	一般外来／小児神経／腎臓／アレルギー／呼吸器／血液／循環器／感染／内分泌	
	小児外科(完全紹介予約制)	一般外来	月曜日午前休診・水・金曜日休診
その他	小児脳神経外科(完全紹介予約制)	一般外来	月・水・木曜日休診
	小児心臓血管外科	一般外来	
	新生児科(予約制)	一般外来／シナジス外来	月曜日午後・火曜日・木曜日午前休診
	放射線治療科(予約制)	一般外来	水曜日午後休診(水曜日午前・木曜日再来のみ)
	救急科(再来)(予約制)	再来患者11:00～12:00	
	精神科	現在休診中	
特別外来	女性特別外来(予約制)	一般外来	木曜日以外は休診
	禁煙外来	総合診療科外来へ	
	セカンドオピニオン外来(予約制)	一般外来	
	助産師外来(予約制)	産婦人科外来へ	
	ストーマ外来(予約制)	人工肛門／人工膀胱(外科・泌尿器科外来または外来主治医と相談)	

松戸市立総合医療センター Matsudo City General Hospital

〒270-2296 千葉県松戸市千駄堀993番地の1
TEL 047-712-2511(代)

【診療】 月曜日～金曜日(土・日曜日、祝日、年末年始は休診)

【受付時間】 初診: 午前8時30分～午前11時
再診: 午前8時～午前11時

【完全紹介予約制】は、地域の医療機関からの紹介状と事前の受診予約が必要です。

【予約制】は、事前の受診予約が必要です。(6ページを参照)

交通アクセス: 有料駐車場有(418台) 松戸駅・北松戸駅から新京成バス
馬橋駅・北松戸駅からゆめいろバス、新京成八柱駅からシャトルバス
旧東松戸病院からシャトルバス



総合医療センター
QRコード



当院では、血管撮影装置（フィリップス製 Azurion7 B20/15）を新たに導入しています。血管撮影装置とは、手首や太ももの付け根にある血管からカテーテルという細い管を挿入し、X線で見える造影剤を注入して血管を可視化しながら、診断や治療を行う装置です。今回は、より患者さんへの負担が少なく、安全かつ迅速な検査や治療が可能となった血管撮影装置について、ご紹介します。



導入した血管撮影装置の特徴

医師の手を止めることなく、MRI・CT画像を同時に映し出すことが可能

この装置には、約60インチのモニターが備えられ、最大8画面を同時に表示することができます。

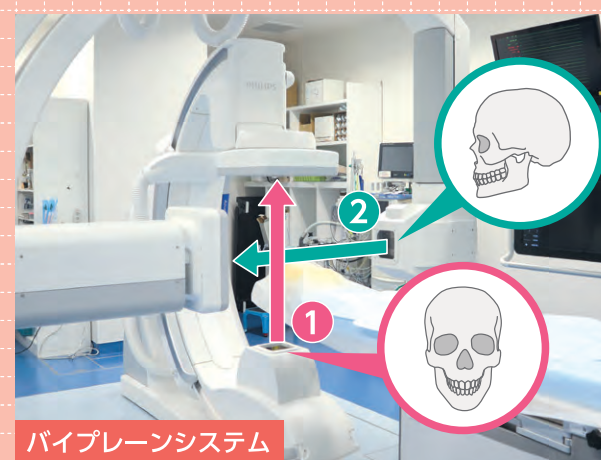


小児患者の場合、手術前の緊張を和らげ不安なく受けてもらえるよう、入室時にはモニターにアニメーションを映しています。

2方向撮影と高画質3D画像を搭載

これまでは、1方向のみの撮影に限られていましたが、新たな装置では多彩な角度から2方向同時に透視・撮影が可能となります。撮影した画面は操作室と治療・検査室のモニターとリンクしており高画質・3D画像で映し出され、より詳細に解析することが可能となりました。（バイプレーンシステム）

特に常に動いている心臓は高い画像技術で、より鮮明に映すことができ、安全に治療することができます。



バイプレーンシステム

被ばく量が50%以下となり副作用のリスクも低減

治療時では、低いX線照射量でも血管をより鮮明に映すことが可能となりました。

また、一度の造影剤の投与で2方向を同時に撮影することができるので、従来と比べ、造影剤の投与が少量で済み、吐き気やかゆみなどの副作用のリスクも低減することができ、患者さんに、より優しい医療を提供することが可能となりました。

ナビゲーション機能により、血管内のルートを導く検査・治療の最適化

目的部位へ向かう血管内で最短かつ安全なルートを導き出すことができます。（右図）

これにより、視覚的な進行ルートを示されることで、無駄な動きなく、迅速かつ安全に処置することができます。



ナビゲーションの様子

この装置を

必要とする疾患・治療

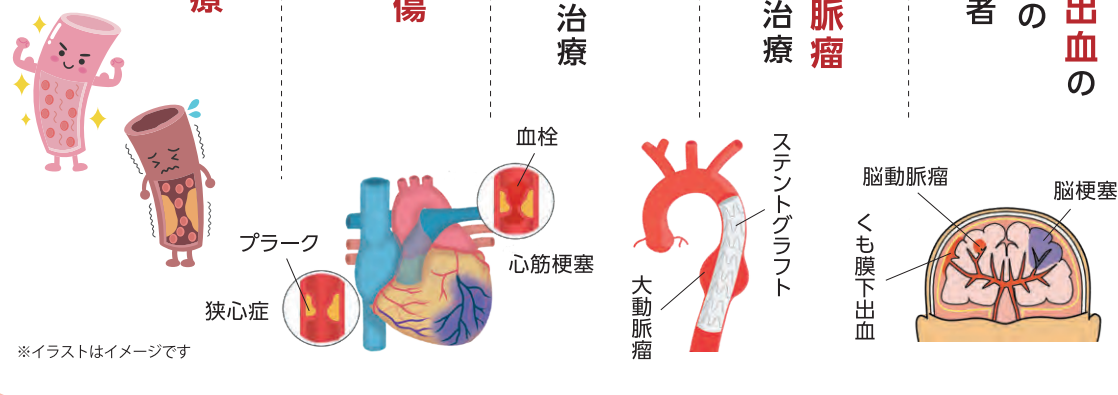
① 脳梗塞、くも膜下出血の原因となる血管病変の確認を必要とする患者

② 大動脈解離や大動脈瘤などの疾患の診断や治療

③ 狭心症、心筋梗塞などの疾患の診断や治療

④ 外傷による血管損傷（出血など）治療

⑤ その他、血管内治療
・血栓除去
・バルーン形成術
・ステント留置等



※イラストはイメージです

医師と技師との連携

治療・検査室側モニター



リンク（共有）

治療・検査室と操作室のモニターがリンクしていることで、操作技師は医師が治療中に求める情報（MRI画像、CT画像、脈拍、血圧など）をリアルタイムで映し出すことができるので、スムーズな治療を可能としています。



放射線技師 左:根本 顕一 右:成谷 勇樹

操作室側モニター

血管撮影装置も新しくなり、血管撮影室も広くて綺麗になりました。血管撮影室は大きなモニターや見慣れない機械に囲まれ、患者さんにとっては不安と緊張でいっぱいの場所です。そんな患者さんの不安を和らげられるよう、担当医、麻酔科医、看護師、放射線技師、臨床検査技師などが協力し、ワンチームとなって患者さんが安心して検査を受けていただける検査室を目指しています。

放射線技師:根本 顕一



A1

小児心臓カテーテル検査・治療

- 先天性心疾患(心臓の構造や機能に生まれつき異常がある病気)などを診断・治療するために行う検査・治療法です。
- 細いカテーテルを心臓や血管に挿入し、診断に必要な情報を収集したり、治療(狭くなった血管を広げるなど)を行います。
- 小児は体が小さく、心臓や血管も非常に細いため、高度な技術が求められる分野です。

A2

低被ばくで鮮明な画像が得られるため、**小さな体への負担が軽減**。
短時間で検査や治療が完了し、治療への不安なども最小限に抑えられます。
小児特有のリスクに配慮しつつ、より安全で効率的な治療が実現しました。



新生児・乳児から学童期・中高生に至る
新生児科・小児科領域での心臓病の
検査・治療が、安全に低侵襲・短時間で
できるようになりました。

小児科 部長代理／鈴木 一広

血管撮影装置を使用する

医師に聞いてみた!!

Q1 装置導入により、精度等が向上した
検査または術式を教えてください。

Q2 Q1について、どのような点が
向上しましたか？



消化器内科

A1

肝動脈塞栓術

- 肝臓がんなどに対する治療法の一つで、腫瘍に血液を供給する血管「フィーダーFeeder血管」を見つけ、その血管を塞ぐことで腫瘍を「兵糧攻め」するような治療です。
- カテーテルを使い、Feeder血管内に詰め物や薬剤を流し込んで血流を遮断します。

A2

鮮明な画像により、**腫瘍に栄養を送るFeeder血管を正確に特定可能**。
以前は複数回撮影が必要でしたが、画像処理の効率化で回数が減り、被ばく量が軽減。より効果的で安全な治療が実現しました。



新しい装置の導入により、
複数本あるFeeder血管の特定も
素早く行うことが可能となり、
治療の精度がより向上いたしました。

副院長 兼 消化器内科 部長／岡部 真一郎

外科

A1

内臓動脈瘤コイル塞栓術

- 内臓の動脈瘤を治療する手技です。
- 血管内にカテーテルを挿入し、動脈瘤に金属コイルを詰めて血流を止め、破裂を予防します。

けいひけいかんもんみやく

経皮経肝門脈塞栓術

- 大量肝切除前に、切除予定の肝臓の門脈(小腸で吸収された栄養を含む血液を肝臓へ送る太い血管)を閉栓し、残る肝臓に血流が流れるようにして残る肝臓の容積を大きくする治療法です。

A2

高解像度の画像で細かい血管や動脈瘤を鮮明に描出できるため、**治療部位を的確に特定し、余計な損傷を防ぎ**、また、撮影回数が減ったことで放射線被ばく量も軽減。短時間で治療が完了するため、患者さんの身体的負担や医師の疲労感も軽減されました。

新しい血管撮影装置の導入により、
クオリティーの高い治療が
短い時間でできるようになりました。
安心して治療をお任せ下さい。

副院長 兼 外科 部長／竹内 男



脳神経外科



A1

血栓回収術

- 脳梗塞は血管が詰まることにより、言語障害、手足の麻痺などを起こす病気です。
- 詰まった血管に直接、カテーテルを誘導し、迅速に塞栓源の除去を行います。

脳動脈瘤コイル塞栓術

- 脳動脈瘤の破裂は生命に関わるような「くも膜下出血」を引き起こします。
- 破裂／未破裂の動脈瘤の中に、コイルという小さな金属の詰め物をし、再出血／出血予防を行います。開頭術と異なり、体への負担が少ないという利点があります。

A2

細い血管まで鮮明に映る画像で、**安全に脳動脈瘤の治療が可能に**。
治療精度が向上し、手術時間の短縮や被ばく量の減少により、患者さんの負担が大幅に軽減。高い技術が必要な治療をより安心して受けられます。

脳血管内治療専門医が常勤しており、
昼夜問わず 緊急治療・予防治療を行っています。
新しい装置の導入により、これまで以上に
さまざまな患者さんへの対応が可能になりました。

脳神経外科 副部長／渡邊 義之



救急科



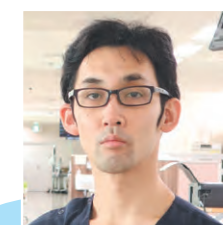
A1

内腸骨動脈塞栓術

- 骨盤内の大出血(外傷や分娩後の大量出血など)に対する緊急治療法で、内腸骨動脈(骨盤内の血管)を塞ぐことで、出血を止めます。
- 血管内にカテーテルを挿入し、ピンポイントで「出血源」だけを塞ぎます(選択的塞栓)。

A2

緊急時でも鮮明な画像で血管の状態が正確に把握でき、迅速に選択的塞栓が可能。治療が短時間で正確に行えるようになり、合併症のリスクも低下。
特に大量出血を伴うケースでは、安全性が大幅に向上しました。



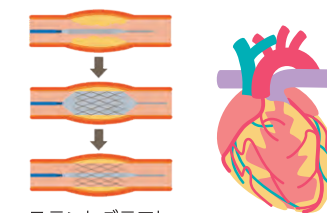
安全な医療を目指します
救命科 医長／園部 浩之

心臓血管外科

A1

ステントグラフト内挿術

- ステントグラフトは、人工血管に金属フレームを組み合わせた医療機器です。
 - 動脈瘤や大動脈解離など、血管が弱くなって膨らむ危険な状態を治療するため、血管内にステントグラフトを挿入して血管を補強します。
 - これにより、動脈瘤の破裂リスクを防ぎます。
- 従来の開胸手術と違い、患者さんへの負担が少ない治療法です。



装置が新しくなり、より安全に手術を行うことができました。
気になる症状があれば、ご相談ください。
心臓血管外科 部長／梅原 伸大

A2

動脈瘤の治療で重要なステントを精密な画像で正確に配置可能に。
これにより、手術時間が短縮され、麻酔時間の減少や身体的負担の軽減を実現。患者さんにとってより安全で安心できる治療環境が整いました。

DMAT 隊員が市内で活動

11月9日(土)に、市立松戸高等学校で行われた総合防災訓練・学校養護所訓練と、松戸市消防訓練センターで行われた特殊災害訓練に参加しました。

総合防災訓練・学校養護所訓練 (市立松戸高等学校)

特殊災害訓練 (松戸市消防訓練センター)



緊急時、一刻を争う事態に運用しているドクターカーの車両の中を見学したり、能登半島地震での災害派遣活動の様子を紹介しました。



災害による多重衝突事故、建物倒壊、道路陥没などを想定し、松戸警察署、陸上自衛隊需品学校、千葉西総合病院、新東京病院などから総勢180名以上が参集し、当院DMAT隊員も訓練に参加しました。

NEWS & TOPICS

附属看護専門学校 看護宣誓式 ～未来の看護師を目指して～

9月3日(火)、看護学生2年生が、キャンドルの灯のもと、夢に向かい新たな決意とともに看護宣誓式に臨みました。宣誓式では、「一人一人の心に寄り添い信頼される看護師を目指します」と心強い想いと共に保護者が見守る中での華やかな式となりました。未来の看護師を目指し、地域に貢献できる人材に育つことを願います。



市内の小学校の児童が まち探検でやってきた

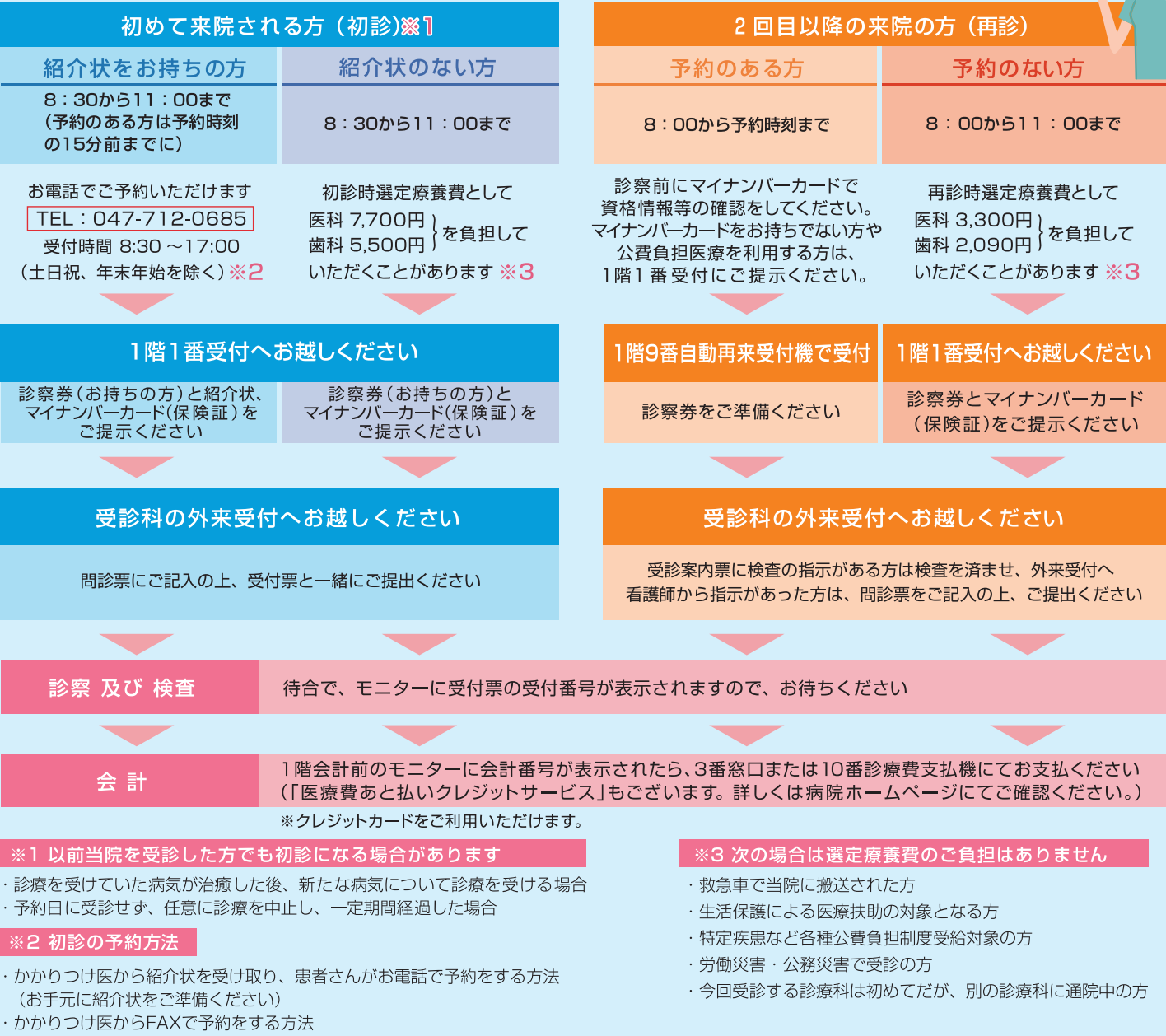
10月4日(金)、まち探検の授業の一環で、市内の小学生在総合医療センターに探検にきてくれました。医師や、CT室・カテーテル室にいる放射線技師、手術室勤務の看護師に「1日に救急車で運ばれてくる患者さんは何人いますか?」「手術は1日何件ありますか?」など沢山質問をしてくれました。見学後には、お礼のお手紙もいただき、職員一同の励みになりました。未来ある子どもたちが、少しでも医療に興味を持ってくれたら嬉しいです。



頭の中はどんな風にうつつているかなー!と興味津々!!

外来を受診される方へ

診療科により、紹介制や予約制を設けておりますので、受診の際は
お電話または診療科のホームページをご覧ください。



医療機関の皆さまへ

患者さんの診療予約が
WEBからもご利用になれます

24時間
365日

各医療機関の先生方から患者さんをご紹介
いただく際、従来のFAXや電話での予約に
加え、WEBからの予約が可能と
なりました。是非ご活用ください。



お問い合わせ：地域連携室

患者さんからの直接のご利用はできません。

WEB予約が可能な診療科

外科系	内科系	小児系
整形外科※1	アレルギー科・リウマチ科	小児科
形成外科	糖尿病・代謝・内分泌内科	小児外科
外科(消化器・乳腺)	脳神経内科	小児脳神経外科
泌尿器科	呼吸器内科(肺がん疾患のみ)	
産婦人科(産科のみ)	循環器内科	
耳鼻いんこう科	総合診療科	
眼科(白内障治療のみ)		
歯科口腔外科		

※1 整形外科
(中学生以下および骨折症例不可)

▼詳しくはこちらから▼
(医療機関からのみ対応可)